

『怪盗レッド』 30			
秋本 真/作 しゅー/絵	KADOKAWA	T/アシ	
『視線の先のきみと』			
神戸 遙真/作	くもん出版	T/コハ	
『性格ってなんだろう? モヤモヤと向き合う心理学』			
小塩 真司/著	河出書房新社	T141/オア	
『13歳からのロジカルシンキング 答えのない問題の解きかた』			
望月 安迪/著	KADOKAWA	T141/モア	
『セカイに漕ぎ出す君たちへの特別授業』			
ジュニスタ編集部/編	岩波書店	T159/セカ	
『コミュニケーションの準備体操』			
兵藤 友彦・村上 慎一/著	岩波書店	T361/ヒト	
『多様な性を生きる LGBTQ+として生きる先輩たちに人生のヒントを聞いてみた』			
松岡 宗嗣 他8名/著	河出書房新社	T367/マソ	
『知りたい!専門学校教育・社会福祉分野 幼児・保育・介護・福祉など』			
斉藤 智/著	ぺりかん社	T376/ササ	
『気づいたらさわっている!?やめられない人のためのスマホ依存脱出ガイド』			
IO編集部/編集	工学社	T493/キス	
『わたしが戦場にいる』			
小手鞠 るい/著	偕成社	T904/コル	
『サファイアの戦争』			
ヒバ ヌール カーン/作 児玉 敦子/訳	静山社	TF/カヒ	
『シャドウ・ベイビー』			
アリスン マギー/作 斎藤 倫子/訳	ほるぷ出版	TF/マア	

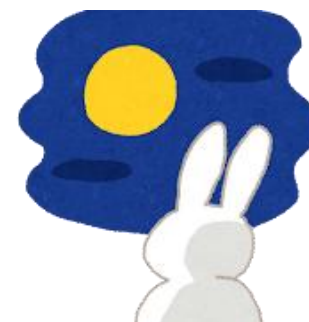
273 号

〒753-0075 山口市中園町7-7

TEL : 083-901-1040

FAX : 083-901-1144

風~



今月のテーマは『風〜』です。

夏休みは、どんなふうに過ごしましたか？
2学期も始まりました。まだまだ暑い日は続きますが、
もう少しすれば、「秋風」も感じられるようになります。
先取りですが、本の世界から「風～」を感じてみましょう。



●『百人一首 コミックストーリー/わたしたちの古典6』

柳井 創造／シナリオ 千明 初美／漫画 学校図書 T918／ワタ

「秋^き来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる」(藤原^{ふじわらの}敏行・『古今和歌集』)「君待つと吾^あが恋^おひ居れば我が屋戸のすだれ動かし秋の風吹く」(額^{ぬかたの}田王・『万葉集』)夏の終わりに吹く風の音に秋の訪れを感じた時、私はこの二つの歌を思い出します。これを詠んだのは1000年以上前の人ですが、人の気持ちや心の動きは昔も今も変わりません。「小倉^{おぐら}百人一首」にも秋風の歌は7首入っています。秋風の歌に都^{みやこ}人の心を感じてみませんか。(H. S)

●『一瞬の風になれ:1 イチニツイテ』

佐藤 多佳子／著 講談社 T／サタ

高校の陸上短距離走を舞台にした青春小説。サッカーから陸上へ転向^{かみ}した神谷^{かみ}新二^{しんじ}と、天才スプリンターだがやる気のない一瀬^{いちのせ}連の二人を中心に物語が展開していきます。走る時の描写がまるで自分も走っているように感じ、特にリレーは臨場感があります。新二の一人称で書かれているので、スプリンターとしての成長によって走る時の描写が変わっていくのも見どころの一つです。この物語は全3巻。ぜひ、彼らの3年間の軌跡を読んでみてください。

(K. O)

●『風のヒルクライム ぼくらの自転車ロードレース』

加部 鈴子／著 岩崎書店 T／カリ

13歳の誕生日にロードバイクをプレゼントされた山内^{やまうち}涼太^{りょうた}。ロードバイクは父親の趣味であり涼太はあまり興味がありません。それでもレースを完走できたらひとつおねがいを聞くという父親の言葉に、はじめてのロードレースに挑戦します。そんな涼太を中心とした6人の人物の視点で描かれるロードレース。涼太は無事にレースを完走することができるのか。まさに青春といった、爽やかな気持ちになれる一冊です。(A. N)

●『絵本 千の風になって』

新井 満／文 佐竹 美保／絵 理論社 726／サミ

死と再生の詩「千の風になって」はもともと英語で書かれた12行の詩で、欧米では個人を追悼する様々な場面で朗読されてきました。そんな詩をもとに「究極のラブ・ストーリーを」と依頼されて書かれたのがこの物語です。主人公はアメリカ先住民ナホバ族の少年ウパシと少女レイラ(風という意味)です。今から130年前ナホバ族は故郷を遠く離れた土地へ強制移住させられます。この時ウパシとレイラは離れ離れになり……。巻末には日本語の詩と楽譜もあります。

(H. S)

●『世界風紀行 見えない風が見える』

環境デザイン研究所／編 学研 T451／セカ

「風」とひとことでいっても、やさしく吹くそよ風や激しく吹く風などさまざまで、事象ごとに名前がつけられており、局地風というその土地特有の性質を持った風もあります。風は、世界中でさまざまなその土地特有の名前がつけられています。この本では、世界中でつけられている名前のある風の中から100の風を選んで紹介しています。日本の風も「^{おろし}嵐」と「^{やま}山背」が載っています。この本を読んで、風を感じてください。(K. O)

●『宇宙を撮りたい、風船で。世界一小さい僕の宇宙開発』

岩谷 圭介／著 キノブックス T746／イケ

風に乗って空高く浮かんでいく風船。そんな風船を使って宇宙開発をしている人がいます。著者の岩谷圭介^{いわやけいすけ}さんは、風船にカメラを取り付け、宇宙の撮影を行っています。ホームセンターで買えるものから、少しずつ失敗と成功を繰り返して試行錯誤していく。そんな様子が撮影された美しい宇宙の写真と共に綴られています。失敗しても遠回りでも、夢に向かって進んでいく大切さを教えてくれる一冊です。(A. N)